

ネットワークバレットカメラ 設置ガイド

univ®



付属品

- | | | |
|---|----|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> カメラ本体 | ×1 | <input type="checkbox"/> 防水パーツセット×1 |
| <input type="checkbox"/> ネジ・アンカーセット×1 | | <input type="checkbox"/> 設置位置シール ×1 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 設置ガイド(本紙) | ×1 | |

※付属品が全て揃っているかご確認ください。

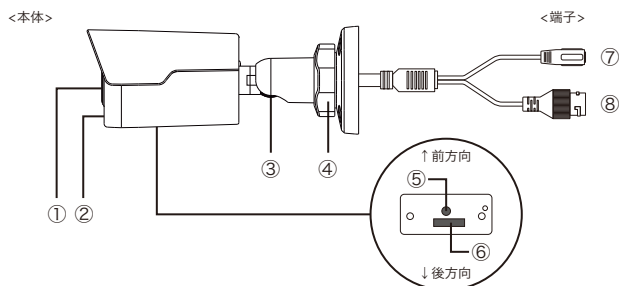
■ 施工業者の方へ

施工の際に、注意・遵守いただきたい事項を本紙に記載しております。必ずお読みの上、適切な設置・施工をお願い致します。設置に際し電源工事等を行う場合は法令遵守の上、有資格の方が作業を行ってください。

施工時の注意事項

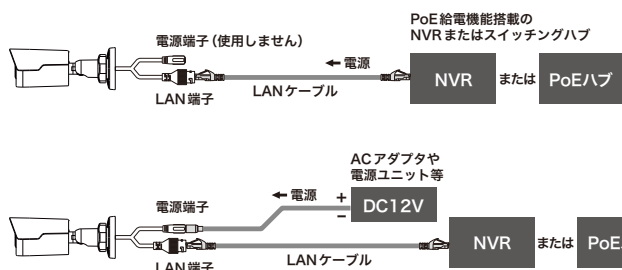
- 設置の際は設置面(壁面・天井)の素材や強度を確認の上、落下や脱落が起きないように設置してください。付属のネジが設置面に適さない材質の場合はお手数ですが壁材に適した市販品をご利用ください。
- 不安定な場所や劣化が激しい場所には取り付けしないでください。
- 屋外設置の場合は強風などの天候の影響も考慮し、設置場所を決めてください。
- 本体カバーや向き調整をする際のネジの締付けには強い負荷のかかる機器(インパクトドライバなど)は使用しないでください。故障や破損の原因となります。
- 設置の際、過度なケーブルの屈曲に注意してください。接触不良の原因となります。
- ケーブルは張り過ぎず適度な緩みを残してください。ケーブルが張り過ぎていると衝撃や振動などで接触不良や機器やケーブルを破損する可能性があります。
- ケーブルのコネクタ部が濡れる可能性がある場合には、防水テープなどで保護してください。
- 本機への電力供給は推奨されたPoE機器(NVRまたはスイッチ)または定格に沿った電源を使用してください。定格と異なる電源を使用すると故障の原因となります。
- 定格電源を利用する場合は電源とカメラの間のケーブルはできるだけ短くしてください。電源ケーブルが長すぎると、電圧が下がり動作異常の原因となります。電源ケーブルを長くする必要がある場合は、一次側(AC100V)を長くしカメラ付近で電源を取るようにしてください。一次側の工事を行う場合は法令遵守の上、有資格の方が行ってください。
- レンズカバーの傷つきを防止するため、保護フィルムは設置が完了してから剥がしてください。
- 故障の疑いがある場合は、電源供給を停止し販売店にお問い合わせください。
- 分解や改造などは行わないでください。分解・改造などの行為により生じたトラブルについて、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を清掃する際に有機溶剤(ベンジンやアルコールなど)は使用しないでください。

■ 各部名称



- ① カメラレンズ
- ② 赤外線LED
- ③ 向き調整アーム
- ④ 調整つまみ
- ⑤ リセットボタン
- ⑥ microSD カードスロット
※SDカードの使用は任意ですがレコーダーの使用を推奨いたします。
- ⑦ 電源端子(DC-J)
- ⑧ LAN端子(RJ-45)

■ 電源供給方法(配線例)



■ 端子の防水・絶縁

カメラのコネクタ部は埃の多い場所、水濡れの可能性がある場所では絶縁及び防水対策を行ってください。使用しない端子も対策を行ってください。

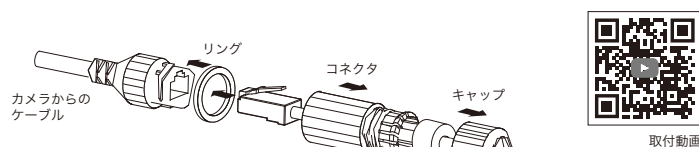
防水・絶縁テープを巻く(全ての端子)

市販の防水また絶縁テープを巻いて各ケーブルの接続部を保護してください。



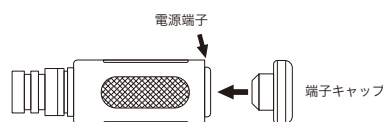
防水コネクタを使用する(LAN端子のみ)

- ① カメラ側のLAN端子に「リング」をセットします。
- ② キャップ、コネクタ、パッキンをLANケーブルに通します。
- ③ LANケーブルを接続しカメラ側のLAN端子と「コネクタ」接続してロックします。
- ④ 「パッキン」を「コネクタ」に押し込み「キャップ」を締め込んで完成です。



電源端子の絶縁

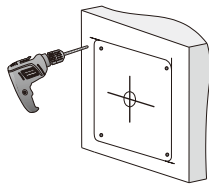
付属の「端子キャップ」を電源端子に取り付けます。



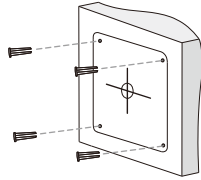
■ 取付方法

直接取付

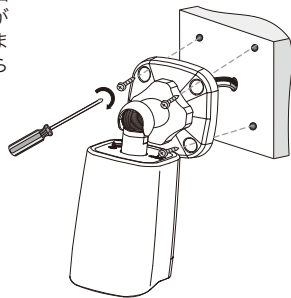
- 1 設置位置シールを貼り付け、ビスの位置に下穴を開けます。接続ケーブルを壁裏へ通す場合、中央にφ25~30mmの穴を開けてください。
(シールの形状は機種によって異なる場合があります。)



付属のアンカーを利用する場合は、φ6-6.5mmほどの下穴を開けてください。

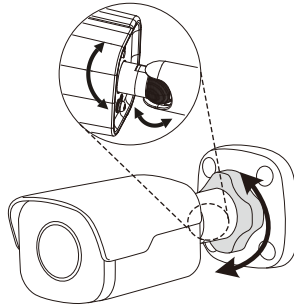


- 2 開けた下穴を使いカメラを壁面へ固定します。工具とカメラが干渉してしまう場合は調整つまみを緩めカメラのボディをずらしてください。



向き調整

調整つまみを緩め向き調整アームを動かして監視方向を決めます。向きを決めたら調整つまみを締めて固定します。



■ カメラの設定を変更するには？

パソコンからブラウザ経由でカメラにアクセスして行う方法と専用レコーダーから行う方法があります。本書ではブラウザ経由でのアクセス方法を説明します。レコーダー経由で設定を行いたい場合はレコーダーのマニュアルをご参照ください。

- 1 専用アプリ「EZTools」を起動して対象カメラのIPアドレスを確認します。
- 2 ブラウザ (Chrome 推奨) を起動しアドレスバーにカメラのIPアドレスを入力してアクセスします。
- 3 ログイン画面が表示されたらユーザー名 (admin) と初期パスワード (123456) を入力してログインします。ログイン完了後はカメラの設定が自由に変更可能です。

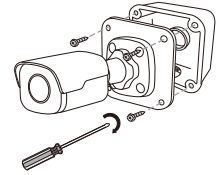
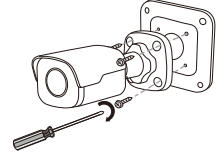
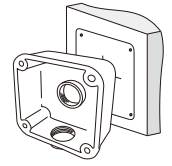
初期パスワードの変更 (必須)

初回ログインの際に初期パスワードを変更する必要があります。指定された条件 (半角/全角/記号/桁数など) に適合するパスワードに変更してください。

ジャンクションボックスを使用する場合

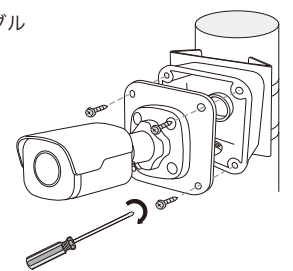
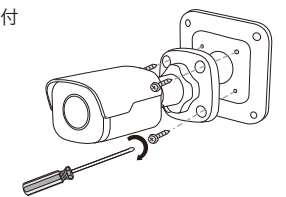
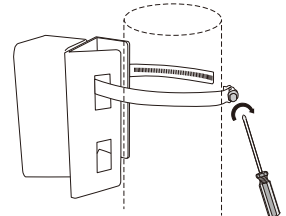
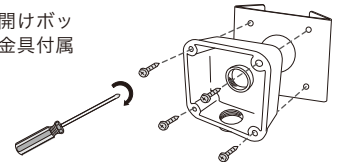
- 1 ジャンクションボックスを開けボックス壁面に固定します。

取付けはカメラの「直接取付」と同じ方法で行ってください。ボックスの側面には市販のPFコネクタが接続可能です。
- 2 ボックスの蓋とカメラをボックス付属のネジで固定します。
- 3 配線を接続しボックス内にケーブルを収納して蓋を閉めます。



ポール金具を使用する場合

- 1 ジャンクションボックスを開けボックスとポール金具をポール金具付属のネジで固定します。
- 2 ポールに取付けします。
- 3 ボックスの蓋とカメラをボックス付属のネジで固定します。
- 4 配線を接続しボックス内にケーブルを収納して蓋を閉めます。



■ カメラのIPアドレスを変更するには？

ルーターの存在するネットワーク (LAN) 上にカメラを設置した場合、DHCPによってカメラのIPアドレスが自動で付与されます。「現在のIPアドレスを確認をしたい」または「任意でIPを設定したい」場合は専用アプリ「EZTools」を使用すると簡単に行えます。